



枝垂れ柳

寒河江市立寒河江小学校

校長 佐竹 康弘

令和7年10月20日

学校教育目標【ともに学び ともに輝き ともに高まる やなぎ学園】 <学区内配付版>

令和7年度後期がスタート！ ～10/25(土)は寒小祭～

本校は2学期制（前期・後期）をとっています。そのために、9月29日（月）は前期終業式、9月30日（火）は前後期の「チェンジデー」ということで休業日、10月1日（水）は後期始業式を行いました。

前期終業式では「前期を振り返って」の発表を2年生の菊地結生さんと4年生の田中響さんに、後期始業式では「後期がんばること」の発表を3年生の安孫子真奈さんと5年生の三瓶水さんに、それぞれの学年を代表してやってもらいました。

いずれも、前期を振り返ってチャレンジしたことや後期にチャレンジしていきたいこと、仲間と関わることで学んだことや成長できたことなどを発表してくれました。

後期の前半は、10月9日（木）～10日（金）の石巻・松島・会津若松への6年修学旅行、10月25日（土）に「寒小祭」（裏面に案内を添付）、11月12日（水）に公開研究発表会などとおして、子どもたち一人一人がめあて（＝目標）をもち、精一杯取り組み、みんなと学び合い、創り上げる楽しさや満足感・充実感の中でさらに成長できるように、私たち教職員も伴走・サポートしていきたいと思います。

<前期がんばったこと 4年 田中 響 >

ぼくが前期にがんばったことは、2つあります。

1つ目は、社会の山形県や47都道府県のテストです。ぼくがわからない時には、友達がわかりやすく教えてくれました。その教え方が上手だったので、たくさん覚えることができました。山形県の35市町村のテストの時には、自信がなかったぼくに「自信をもっていってみな。」と友達がはげましてくれました。そのおかげで、無事に合格することができました。とてもうれしかったです。

2つ目は、書写です。はじめはうまく書けませんでした。でも、友達に「最初は太く、終わりは細く書くといいよ。」と教えてもらったので、意識して書いたらうまく書けました。その後も集中して、「止め・はね・はらい」に気をつけていねいに書いたら、今までで一番きれいな字をかけてうれしかったです。後期は「止めやはらい」の筆の力かげんに気をつけて、もっと上手になるようにがんばりたいです。

そして、他の勉強や生活面でも友達に教えてもらったり、自分にできることを考えたりして、最後までチャレンジしたいと思います。



なお、後期始業式後には「代表委員の任命式」を行いました。4年生以上の各学級の後期代表委員12名が、ステージ上で代表委員としての自己紹介と抱負を話しました。児童会会長の6年神保亜朱美さんからは、「まだまだあいさつについてはがんばる必要があると思う。後期はもっとあいさつに力を入れてがんばりましょう。」という話もありました。

<寒小コミュニティ・スクール Web サイト> <https://yanagi-sagae-cs.edumap.jp/>

子どもたちの日々の学校での活動の様子が詳しく紹介されています。また、この「枝垂れ柳」もカラー版で見ることができます。ぜひご覧ください。